

令和 5年度予算見積調書

課室名：生産振興課
 担当名：花き・果樹・特産・水産担当
 内線：4151 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P74	水産研究所試験研究費			一般会計	農林水産業費	畜糸特産及び	水産研究費	水産研究所費	
事業期間	平成12年度～	根拠法令	内水面振興法第十一条～第十四条			針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール 2, 15	
					分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット 2-3, 15-1, 15-8	
1 事業の概要 観賞魚の品質向上や食用魚の安定生産及び魚影豊かな川を創出するための試験研究を実施する。			5 事業説明						
(1) 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 7,666千円			(1) 事業内容						
(2) 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 6,187千円			ア 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 7,666千円						
(3) 地域の特性を生かした技術開発と指導 3,279千円			イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 6,187千円						
			ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 3,279千円						
			(2) 事業計画（目標、達成水準、今後の計画等）						
			ア 特徴ある観賞魚の育種開発と親魚の育成及び優良種苗の供給 2課題（うち新規 0）						
			イ 産官学と連携したワクチン開発、省力、低コスト、高品質生産技術の開発 3課題（うち新規 0）						
			ウ 外来魚・カワウ駆除対策、地域ごとの魚類資源再生手法の研究 5課題（うち新規 1）						
			(3) 事業効果						
			ア キンギョ耐病系種苗の配布 10戸/年						
			イ 養殖生産の安定化と新規生産者の確保 2件/年						
			ウ 魚類資源状況の把握及び漁場環境の維持 延べ50か所/年						
2 事業主体及び負担区分			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
(1) (県10/10)			国立研究開発法人（水産研究・教育機構等）、都道府県、大学、民間企業や養殖業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、水産業関係団体民間企業から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。						
(2) (県10/10)、(団体10/10)									
(3) (県10/10)、(国1/2・県1/2)、(団体10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況			なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員人件費			9,500千円×12人＝114,000千円						
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	財産収入	諸収入					
決定額	17,132	200	5,500	5,626			5,806	5,356	
前年額	11,776	200	5,500	3,676			2,400		

事業内訳書

事業名	水産研究所試験研究費		
単位事業名	埼玉ブランドとなる品種の育成と普及	予算額	7,666千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	156	0	現地指導 200円×2人×100回 連絡調整 2,480円×2人×4回 技術情報収集 3千円×1人×8回 県外旅費(新潟県) 36千円×1人×2回
需用費	7,019	2,006	試験研究消耗品費 669千円 試験研究燃料費 116千円 試験研究光熱水費 4,512千円 試験研究修繕費 150千円 試験研究飼料費 1,572千円
役務費	471	60	切手代 84円×250枚 電話代 10円×3,000回 宅配便代 2,500円×12回 給水ポンプ代 30千円×1回 市場手数料 180千円×2事業
負担金、補助及び交付金	20	0	排水負担金 20千円
合計	7,666	2,066	

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	6,187千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	86	△37	現地指導 200円×2人×60日 事業調整・打ち合わせ 2,480円×2人×4回 技術情報収集(東京海洋大学) 3千円×2人×7回
需用費	6,074	3,158	試験研究消耗品費 2,626千円 試験研究燃料費 38千円 試験研究印刷製本費 1千円 試験研究光熱水費 2,570千円 試験研究飼料費 839千円
役務費	27	0	切手 84円×150枚 電話代 10円×1,440回
合計	6,187	3,121	

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	3,279千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	253	△16	現地指導 200円×1人×19回 現地指導 200円×2人×30回 現地指導 200円×4人×80回 連絡調整 2,480円×1人×15回

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	3,279千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
			県外旅費（鹿児島） 74,000円×1人×1回 県外旅費（三重・2泊） 62,000円×1人×1回
需用費	3,000	185	試験研究消耗品費 2,291千円 試験研究燃料費 139千円 試験研究印刷製本費 5千円 試験研究光熱水費 175千円 試験研究飼料費 390千円
役務費	26	0	電話 10円×1,600回 切手 84円×115枚
合計	3,279	169	